

『紡ぐ』

発行 教育相談室「あした塾」 発行責任者 滝井元之
連絡先 927-0014 石川県鳳珠郡穴水町梶りの197
☎・FAX 0768-56-1152 (自宅☎ 0768-56-1151)

借者



(新崎のボラ待りやぐらと桜の風景)



(解体された家屋跡の桜、沢島集会所を見る)

お花畑で、心を和ませられる桜の季節は過ぎています。そして、あざやかな緑とクリスマスツリーの深紅の季節がやってきます。「解体の音」は辛いものでは同じ場所にとびわくはいいれません。自分を前に進

めてくれる「元気玉」を見つけたら、少づつでも前に進歩ませんか？

快挙



穴水町梶の室木正武さん(80)は、このしんぶん日紡ぐの「何處の短歌を投稿してくれていましたか？」の29日に開催された第26回NHK全国短歌大会で投稿された約一五、〇〇〇首の中から二〇首が選ばれた「特選」に選ばれました。まさに快挙です。

題詠「出 黒瀬珂瀾 選

避難所に炊き出しカー来て
燃豚がぎぎと入ったラーメン頂く

(評)被災地の炊き出しは単に非常食の配布ではなく、食糧をいただく喜びを共有することで、今日明日をしのぐより生きる心を皆でつなげる意味があるので、この歌のぎぎと入ったラーメンは修辞には大きな感情が宿ります。(黒瀬珂瀾)

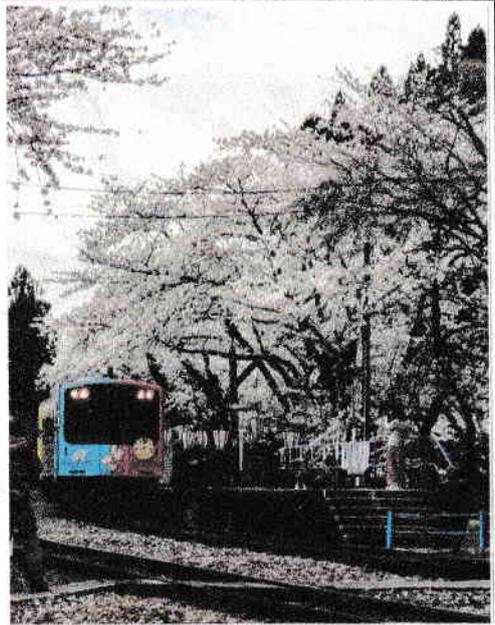
室木さん投稿したもう一首も川野里子さんが「秀作」に、僕方智さんが「佳作」に選んでいます。
「水出たぞ」「電気もきだぞ」
避難所を触れまわめる声 家へ帰れる

「困っていること」「心配なこと」などは ひとりで抱え持たないで、相談するようしてください。

中居町の桜

4月(日) 10日(土)
12日(日)
に撮りました

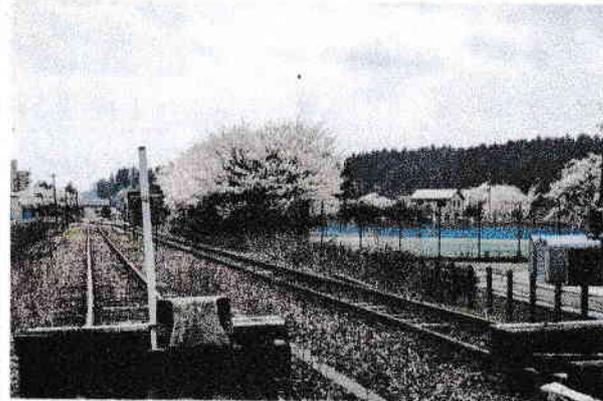
中居町もとても桜が多い町です。
定着の能登鹿島駅(さくら駅)は今年も大勢の花見客が訪れていました。丁度 電車が入ってきました。音に「シューッ」音は…。(右写真)



中居町の白山の山桜の風景も素晴らしいです。



中居城址の桜もたくさん咲いてくれました。公園桜も、この日は整備していた。(左)



この鉄道の車止め付近です。市民センターの横。味わい深い風景です。

旧能登鉄道の中居駅、鹿波駅、甲駅の桜もとてもきれいです。右の写真は前波駅です。駅の待合室も残っています。周りは少し荒れつつありますが、それでも桜は豊かに咲いていました。

下の写真は橋崎から相位に向かう道路の別荘地付近です。道路に覆い被



さるさるに桜が咲き乱れ、すばらしい風景です。(左写真)

残念ながら載せられなかった。小又川、山王川、中居日鏡川、旧中居小学校、早稲地小学校跡、下唐川(白山)地内、旧上中中学校跡の桜もきれいです。(下)